

平成29年度包括外部監査結果に対する対応状況・方針等(令和5年度対応)

監査テーマ:試験研究機関に係る財務に関する事務の執行及び事業の管理について

令和6年3月29日公表

番号	監査年度	責	区分	項目	担当部局	担当課・室	監査結果	対応状況・方針等						対応区分					
								平成30年度報告内容		令和元年度報告内容		令和2年度報告内容		令和3年度報告		令和4年度状況			
								農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。
1	29	9	意見	試験研究機関の状況	各研究施設の耐震状況	農林水産部 農産園芸課・畜産課・水産課	昭和56年に建築基準法施行令が改正(新耐震基準)され、平成7年の阪神・淡路大震災を受けて平成12年にも耐震基準が改正されているが、これらの建物は、昭和56年の耐震基準制定以前のものが多く、緊急に耐震診断をして耐震基準を達成する必要がある。 なお、新設中の窯業技術センターを始め、昭和56年以降、新耐震基準に基づき建設された施設は該当しない。	畜産課(畜産研究センター、養鶏研究所) 築50年を超える本庁舎のほか、古い畜舎等を現在も活用している状況もあり、県有施設全体の優先順位などを勘案しながら施設整備の検討を進めている。	畜産課(畜産研究センター、養鶏研究所) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として県有施設全体の優先順位を勘案しながら建替の方向で検討を進め、総務管理課へ報告している。	畜産課(畜産研究センター、養鶏研究所) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しているが、築50年を超える施設であることから、県有施設全体の優先順位を勘案しながら、建替の方向で検討を進めているところ。	検討中								